

教育旅行の誘致に向けた施策の検討



帝塚山大学
法学部・経済経営学部
松下・寺地ゼミ

目次

- なぜ教育旅行の誘致に取り組んだのか？
- 2017年度の調査
- 2018年度の調査
- 私たちの提案
- 今後の活動

なぜ教育旅行の誘致に取り組んだのか？

- 教育旅行先で、北方四島も注目されるべき。
- 北方四島に加えて現地の観光資源を発掘すれば、地域の発展に貢献できる。
- 現地の自治体が行っている誘致活動があまり認知されていない。



出典：北海道根室振興局HP

2017年度の調査

- 北方四島の元島民の方との対談
- 根室管内での自然体験
- 中標津町役場でのヒアリング

島民の方との対談



「終戦後まで、家族で平和に暮らしていたのに、ある日突然、ソ連軍に追われて島を離れることになった。昔は先祖の墓参りにも行けなかった」

自然体験



中標津町役場でのヒアリング

ヒアリング内容：

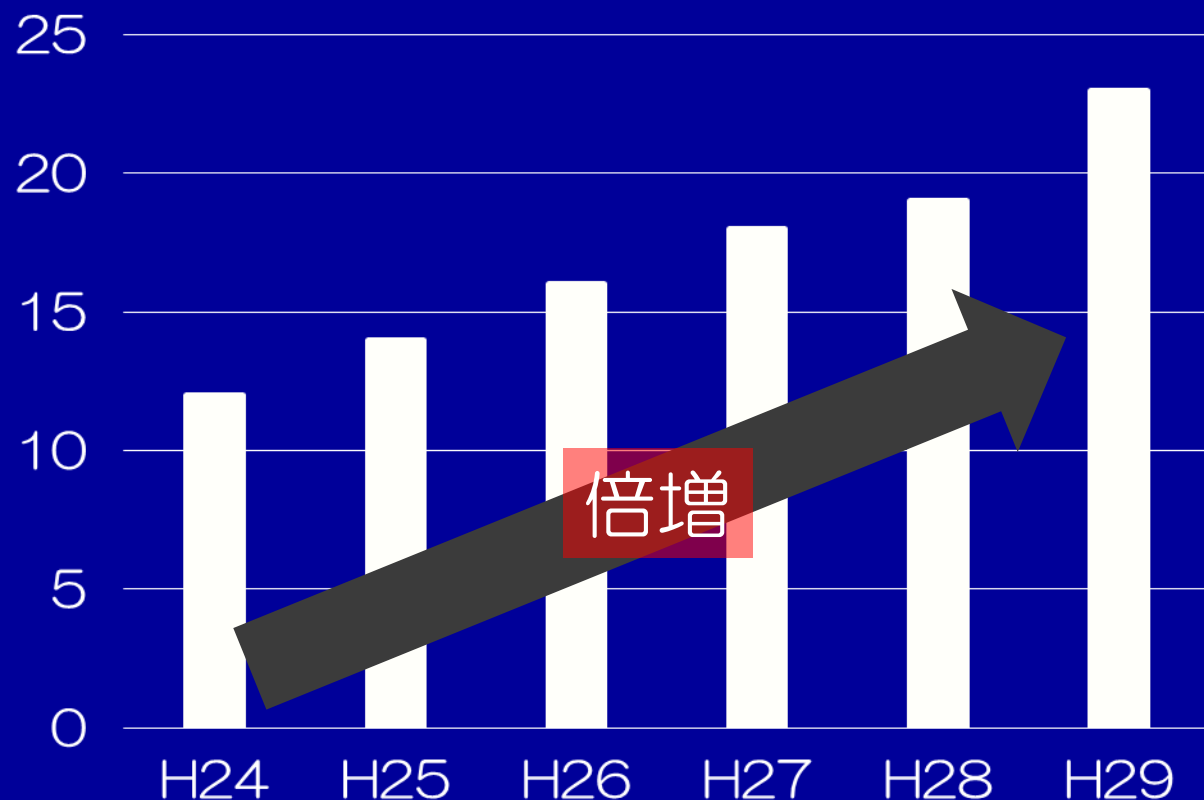
- 教育旅行誘致に向けた取組の現状

- どの程度の実績があるのか？
- 具体的な取組とは？



中標津町役場でのヒアリング

根室管内での修学旅行実施高校数推移
(単位：校)

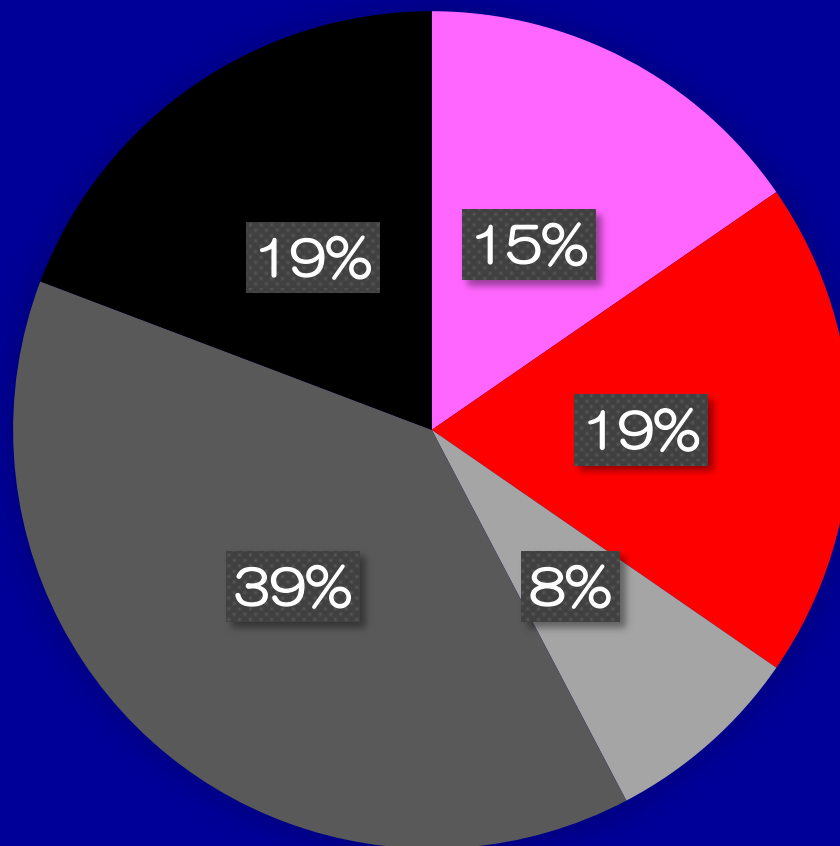


背景には…

- 地方空港を活用した
教育旅行誘致の連携
– 自治体(道市町)＋民間5社
- 内閣府助成金
– 条件を満たす教育旅行への助成

中標津町役場でのヒアリング

修学旅行実施高校の利用空港（2016年度）



行程の一部で

管内に立ち寄るのが一般的

背景には…

- 他管内にある魅力的な観光資源
- 当管内の宿泊施設の問題

■ 中標津空港
■ 中標津（一部）
■ 新千歳空港
■ 女満別空港
■ 釧路空港

2017年度に明らかになったことのまとめ

- 現地の魅力発掘

教育旅行実施校の多くは、他管内との周遊
助成金による予算制約の緩和はあるものの…

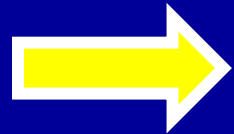
- 宿泊施設の問題

特に大規模校が実施する上では、宿泊施設の不足が問題

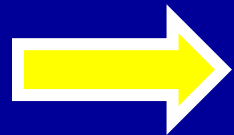
2018年度の調査

明らかになった課題:

- 現地の魅力発掘

 中標津空港利用者に対する質問紙調査

- 宿泊施設の問題

 中標津町役場での民泊に関するヒアリング

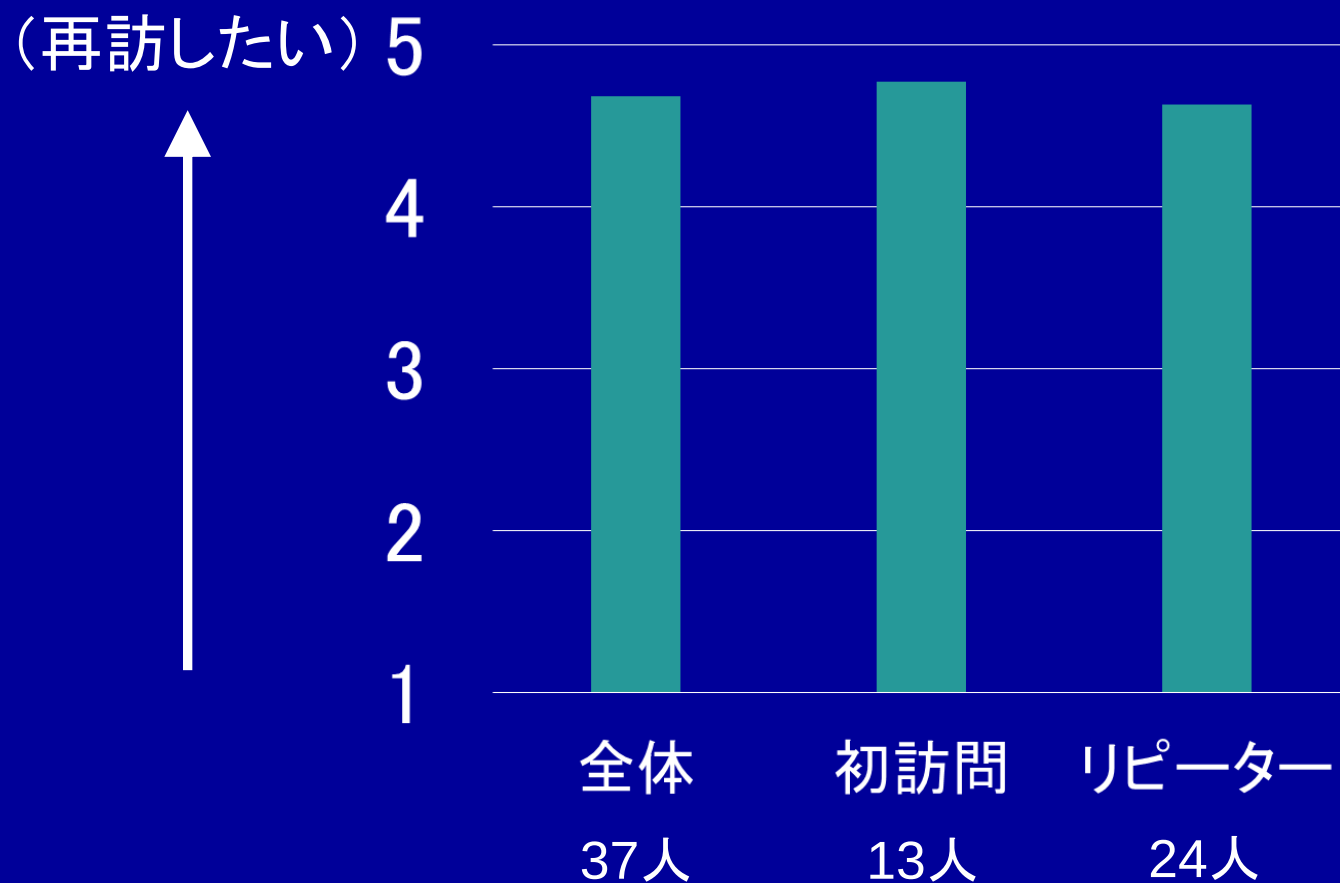
空港での質問紙調査

- 実施日：11月23日・24日の2日間
- 有効回答数：114
 - － 男性が60%程度
 - － 30代～50代が多く、全体の60%程度
 - － 利用目的では「観光」と「ビジネス」が多い
- 目的：
 - － 観光客の再訪意思は？
 - － 再訪意思に影響を与えているものは？

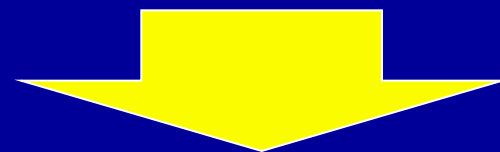


質問紙調査から分かったこと

- 観光客の再訪意思は？



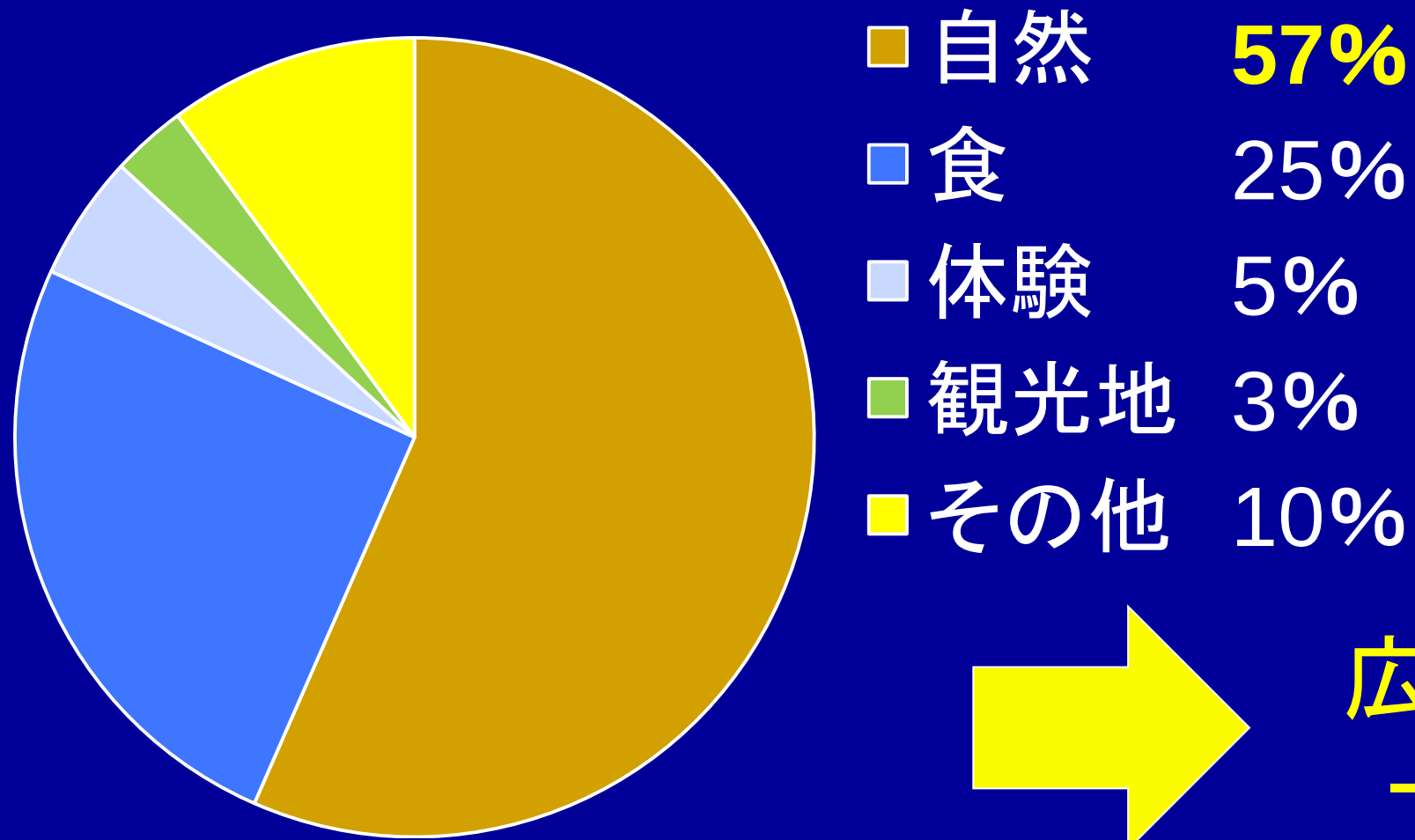
- 全体的に再訪意識が高い
- 初訪問は特に高い



訪問するきっかけの
提供が重要

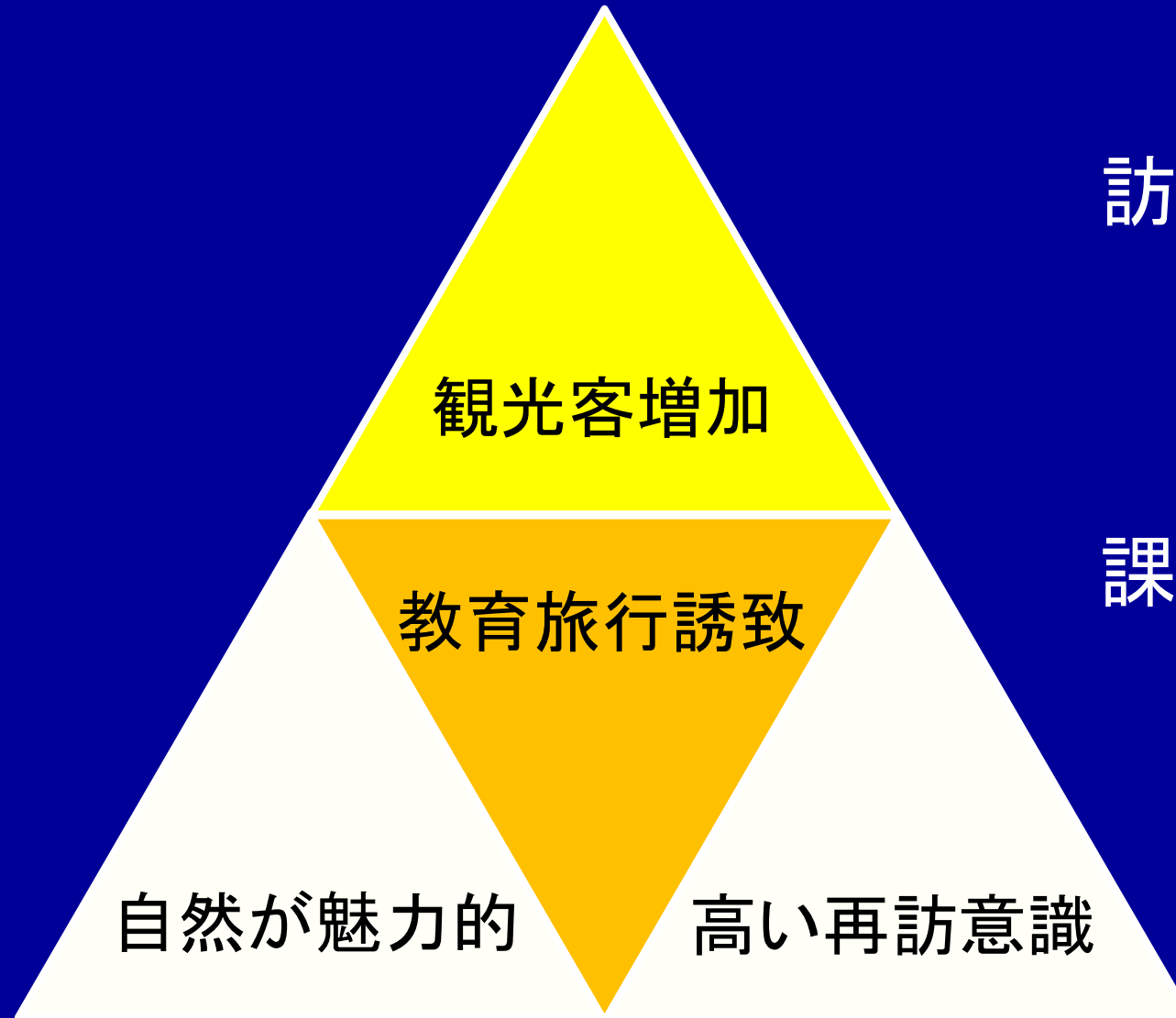
質問紙調査から分かったこと

- 再訪意思に影響を与えているものは？



広大な自然が
一番魅力的

質問紙調査から分かったこと



訪問するきっかけの提供
＝教育旅行誘致

課題は… 宿泊施設

私たちの提案

- 宿泊施設の不足を解消するには？

住宅宿泊事業法（民泊）の活用

2018年6月～7月では…

- －全国で約83,000人が利用し、その80%程度が外国人。
- －北海道は最多の約27,000人が利用。
- －登録住宅数は、約5,000軒で、その20%が道内。

私たちの提案

- 根室管内の現状は…
 - 中標津町内で1軒の登録のみ（根室管内で5軒）
 - 民泊の状況について、把握することは困難
- 解決策：
 - イベント民泊の利用

イベント民泊とは？

	民泊	イベント民泊
管轄	都道府県	市町村
営業日数	180日以内	年1回 2～3日
営業許可	○	×
実施要件		宿泊施設の不足が見込める

イベント民泊の事例紹介

- 徳島県
- 徳島市阿波踊り(2017年8月11日～16日)

	申し込み	審査通過	稼働(民泊受入)
自宅提供数	36	31	26
提供部屋数	65	46	38
延べ宿泊人数	1,458	1,363	273 (外国人観光客:44)

今後の課題

- 教育旅行にイベント民泊が活用できるかの検討
- 宿泊施設に見合った高校へのアプローチ
- 教育旅行としてのさらなる魅力発掘

ご清聴ありがとうございました。